

連合研究科共同研究プロジェクト研究成果報告書

プロジェクト の名称	災害で大切な人を亡くした子どもの教育・心理支援の指針ー日本・中国・アメリカ・インドネシアにおける調査研究		
研究期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日	プロジェクト記 号	S

チーム構成員の氏名・職名等・所属（配属）大学（◎：チームリーダー）

◎（プロジェクト研究科教員） チームリーダー（2017年4月～2018年3月） 遊間義一（兵庫教育大学・教授・学校教育臨床 連合講座） チームリーダー（2015年4月～2017年3月） 富永良喜（兵庫教育大学・教授・学校教育臨床 連合講座） 岩井圭司（兵庫教育大学・教授・学校教育臨床 連合講座） 遊間義一（兵庫教育大学・教授・学校教育臨床 連合講座） 有園博子（兵庫教育大学・教授・学校教育臨床 連合講座） 葛西真記子（鳴門教育大学・教授・学校教育臨 床連合講座） 上村弘子（岡山大学・准教授・生活・健康系教 育連合講座） 宮下敏恵（上越教育大学・教授・学校教育臨床 連合講座） （プロジェクト参加院生） 瀧井美緒（兵庫教育大学・学校教育臨床連合講 座・D3） 大島崇（兵庫教育大学・学校教育臨床連合講座 ・D3） 戸口太功耶（鳴門教育大学・学校教育臨床連 合講座・D1）	（プロジェクト研究員） 寺戸武志（兵庫県立教育研修所・心の教育総 合センター・指導主事） 大谷哲弘（岩手大学） 井上真一（兵庫県稲美北中学校教諭） 沖川克枝（高砂市立高砂小学校養護教諭） 吉沅洪（立命館大学・教授） 定池祐季（東北大学災害科学国際研究所・助 教） 植松秋（赤穂クリニック・臨床心理士） 永浦拡（兵庫県スクールカウンセラー） 富永良喜（兵庫県立大学大学院減災復興政策 研究科・教授） 小川恵（淑徳大学・岩手県教育委員会いわて 子どもの心のサポートチームSV） 宮下啓子（岩手県教育委員会・スクールカウ ンセラー） 永田伊津香（岩手県教育委員会宮古教育事務 ・巡回型スクールカウンセラー） 渡部友晴（岩手県教育委員会沿岸南部教育事 務所・巡回型スクールカウンセラー） 浦本真信（岩手県教育委員会沿岸南部教育事 務所・巡回型スクールカウンセラー）
--	--

プロジェクト全体の研究経過及び研究成果

<p>・3年間における研究活動（研究会開催、調査活動、研究成果の公表等）の概況や個々の分担研究の特筆すべき事項等について、簡潔に箇条書きでお書きください。</p> <p>平成27年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際インターネット調査の設計会議の開催（2回） ・中国語・台湾語・英語・インドネシア語への翻訳点検作業 ・インターネット調査のためCBASE社に依頼 ・東日本大震災被災地で活動するスクールカウンセラー・スーパーバイザーの子どもの現状と対応に関する会議を開催した <p>平成28年度</p>
--

- ・2016年度5月14日から5月19日まで、インドネシア・アチェを上村弘子岡山大学准教授と訪問。教師カウンセラー22名への紙面による調査を実施した。また優秀高等学校を訪問、津波時5-6才の高校生からの聞き取り調査を実施した。
- ・インターネット調査を6月はじめから8月末まで調査を実施した。
日本・中国（大陸）・中国（台湾）・アメリカ（ニューオリンズ）・インドネシアの災害後の子どもの教育・心理支援に従事した経験のある教師・心理士・ソーシャルワーカー・医療スタッフを対象としたインターネット調査（災害後の時期に応じた子どもの教育・心理支援・Educational and Psychological supports for children in after disaster period.）を実施した。
- ・インターネット調査の結果の分析
インターネット調査による結果の質的・量的な分析を行った。
- ・第8回アジアトラウマ災害研究会（中国重慶・西南大学で11月2-4日）にて、一部発表。

平成29年度

- ・インターネット調査の結果の分析
- ・本に収録するため8月に座談会（有園・岩井・小川・定池・宮下・浦本・永田・富永）を開催
- ・9月第9回アジア災害トラウマ学術大会（中国・山東工科大学）にて一部発表。
- ・出版社の選定：誠信書房「災害後の時期に応じた子どもの心理支援」2018年3月31日発行
 - 第1章 災害後の子どものストレス
 - 第2章 災害後の世界の心理支援モデル
 - 第3章 災害後の時期に応じた子どもの心理支援——5言語（日本語・英語・中国語・台湾語・インドネシア語）の専門家を対象とした国際調査研究から
 - 第4章 発災から1年の節目を迎えるにあたっての表現活動
 - 第5章 東日本大震災後の学校とスクールカウンセラーとの協働——心のサポート授業を通して
 - 第6章 東日本大震災後の表現活動とストレスマネジメント体験の日常化に向けたスクールカウンセラーの取り組み——震災2年目に学校で行った子ども集団への介入から
 - 第7章 東日本大震災で同級生をなくした小学校での教師とスクールカウンセラー協働による心のサポート
 - 第8章 被災地の子どもたちによる創作歌と語り継ぐ震災特別授業
 - 第9章 被災地での防災教育と心のサポート
 - 第10章 座談会——被災体験の表現活動をめぐって
- 付録 災害後の時期に応じた子どもの教育支援・心理支援ガイドライン試案
富永良喜/遊問義一/兵庫教育大学連合大学院共同研究プロジェクト 編
- 大谷哲弘【第1章】 富永良喜【第2章、第3章、第8章、第10章、付録】
- 渡部友晴【第4章】 宮下啓子【第5章、第10章】 浦本真信【第6章、第10章】
- 永田伊津香【第7章、第10章】 坂下大輔・千葉佳史・荒川茉莉亜・金濱智紗都【第8章】
- 定池祐季【第9章、第10章】
- 小川 恵【第10章】 有園博子【第10章】 岩井圭司【第10章】

(注) 氏名欄は適宜増減してください。

* 字数の制限はありません。記述欄が不足する場合は、複数枚になっても構いませんので適宜行数を増やしてください。